

江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	江東区大島2-36-15
施設名	マミー保育園西大島

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

自分の足を知ろう！ 12/17 1歳児クラス

〈テーマの設定理由〉

普段の保育の中で手遊びをしているが、今回は足に注目した。

2 活動スケジュール

①リキッドフロアを通して足を置いたら色が変わる楽しさを知る。  
②ジャンプをしたり足踏みをしてして感触を楽しむ。

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

リキッドフロア・自分のからだ

#### 4 探究活動の実践

##### 〈活動の内容〉

保育室にリキッドフロアを置き、こども達が自由に触ったり乗ったりして、感触や色に変化が起きることを感じる。

##### 〈活動中のこどもの姿、声、こども同士や保育者との関わり〉

保育室に6色のリキッドフロアが置かれると、それぞれ好きな色のリキッドフロアに乗ったり触ったりしていた。乗る時に「みどり～」 「きいろ～」 「あか～」 など保育者に色を教えてくれる姿が見られた。足を置くと足の周りの色が変わり、足を離すと色が戻ることを楽しんでいた。保育者を誘って両足でジャンプをしたり足踏みする姿が見られた。



#### 5 振り返り

##### 〈振り返りによって得た先生の気づき〉

リキッドフロアを通して、足を乗せると色が変わることに驚き喜ぶ姿が見られた。ジャンプしたり、足踏みをしたりする中で「足」に注目したので、この後に足型を取ったりしてさらに足について知れたら良かったと感じた。

江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	江東区大島2-36-15
施設名	マミー保育園西大島

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

からだのバランスを取ってみよう！ 3/10 1歳児・2歳児クラス

〈テーマの設定理由〉

まずは、自分の体を知るために、色々な動きを通してバランスを取ることを知る。

2 活動スケジュール

- ①ブロックを自由に並べたり、積み重ねてみる。
- ②並べたブロックの上を歩き、バランスを取って進んでみる。
- ③ブロックがどれくらい発展するかを見守っていく。

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

エバテムブロック、自分のからだ

#### 4 探究活動の実践

##### 〈活動の内容〉

エバテムブロックを自由に並べたり、積み上げたりして、自由に並べたブロックの上を歩き、バランスを取ることを感じる。

##### 〈活動中のこどもの姿、声、子ども同士や保育者との関わり〉

大きいブロックがあることに歓声上がり、「これ、高くしよう」「並べて長くする」など思い思いに並べたり繋げたりする姿が見られた。並べたブロックに上がると、「わーっ」とフラフラして両手を横に広げてバランスを取る姿が見られた。その様子を見て「階段にしたい」と自分たちで階段を作り、自然と並びだして階段を上がりジャンプをする繰り返しを楽しんでいた。



#### 5 振り返り

##### 〈振り返りによって得た先生の気づき〉

大きなブロックを自由に並べたり、積み重ねたりして、その上を歩くこと、ジャンプすることを楽しむことができた。子ども達が慎重にブロックの上を歩く時は集中していて、真剣そのもの。両手を横にすると上手く歩けるねと話すとスムーズに歩いていた。

江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	江東区大島2-36-15
施設名	マミー保育園西大島

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

自分の手の力を知ろう 3/30 1歳児クラス

〈テーマの設定理由〉

一番身近な手で自分のからだを支えていることを知る。

2 活動スケジュール

①ぼるだボードを下から上がるにはしっかりストーンを掴んで上がる。  
②マットやトンネルを自由に移動することを楽しむ。

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

ぼるだボード・滑り台・マット・トンネル・自分のからだ

#### 4 探究活動の実践

##### 〈活動の内容〉

保育室にぼるだボードを置きこども達が自由に登り、マットでは自分の手で体を支えることを知る。

##### 〈活動中のこどもの姿、声、こども同士や保育者との関わり〉

ぼるだボードのストーンをしっかりと掴んで登ることを楽しんでた。何度も繰り返し、つかみたい色を決めて上がっている子もいた。保育者につかんだ石の色を教えてくれていた。また、マットやトンネルを移動するときには手をしっかり前に出して自由に移動していた。



#### 5 振り返り

##### 〈振り返りによって得た先生の気づき〉

からだというテーマの中で、日々手を使って自分のからだを支えていることが多いことに気づいた。また、こども達が色をしっかりと認識していることから今後からだとともにこども達が興味をもっていることをさらに広げていきたいと感じた。